

2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算説明

三菱ケミカルグループ
2024年11月1日

< 2025年3月期 第2四半期 連結決算 >

・決算サマリー	3
・連結損益計算書	4
・事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益	5
・コア営業利益 (全社) 増減要因	6
・事業セグメント別 コア営業利益増減分析	7
・非経常項目	12
・連結キャッシュ・フロー計算書	13
・連結財政状態計算書	14
・事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移	15

< 2025年3月期 通期業績予想修正 >

・業績予想 連結損益計算書	17
・業績予想 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益	18
・配当予想	19

< 参考資料① >

・25/3月期 トピックス	21
・連結損益計算書 四半期別推移	23
・コア営業利益増減分析	24
・非経常項目 四半期別推移	26
・設備投資・減価償却費・研究開発費・従業員数	27
・事業セグメント別 EBITDAマージン推移	28

< 参考資料② >

・ファーマセグメント 研究開発の状況 等	30
----------------------	----

< 参考資料③ >

・スペシャリティマテリアルズ 市場別動向	37
----------------------	----

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算

- 上期の事業環境は、地域や業種により需要動向に濃淡はあるものの、概ね安定的に推移しました。ディスプレイ関連はパネルメーカーの稼働率が高く好調に推移し、半導体関連は生成AI関連需要の牽引により緩やかな回復基調にあった一方で、自動車や食品関連市場等の一部地域・分野においては軟調さがみられました。
- 各事業において価格マネジメントを推進したことや、MMAモノマーの市況が大きく上昇したことにより、前年同期に比べ売買差が改善し、スペシャリティマテリアルズやファーマにおいては数量差が改善しました。また、コスト削減効果の積み上げも利益に寄与しました。その結果、グループ全体の売上収益は前年同期比4%の増収、コア営業利益は44%の増益となりました。
- 親会社の所有者に帰属する中間利益は、非経常項目において構造改革関連費用を計上したことなどにより前年同期比39%の減益となりました。

2025年3月期 業績予想

- 上期のコア営業利益は、期初予想比で57%上回る結果となりました。一方で、下期は、上期好調であったディスプレイ関連需要の反動減や、半導体関連の民生・産業・自動車用途等の需要回復遅れ、炭素繊維の競争激化、石化・炭素製品の市況回復遅れ等に伴い、スペシャリティマテリアルズ及びベーシックマテリアルズ&ポリマーズを中心に期初予想を下回る見通しです。通期業績予想のコア営業利益は、上期の好調な結果から、期初予想比16%増の2,900億円を予想します。
- 下期も複数の事業構造改革案件を検討しており、非経常損失の計上が想定されることから、親会社の所有者に帰属する当期利益は、期初公表予想の520億円を据え置きます。
- 配当予想は期初予想同様に、期末配当金予想は16円、年間配当金予想は32円といたします。

連結損益計算書

	24/3月期 上期実績	25/3月期 上期実績	増減	増減率
為替レート (¥/\$)	142.6	152.5	9.9	7%
ナフサ単価 (¥/kl)	65,500	77,900	12,400	19%
			(億円)	
売上収益	21,499	22,421	922	4%
コア営業利益 *1	1,196	1,724	528	44%
非経常項目	190	△ 357	△ 547	
営業利益	1,386	1,367	△ 19	△1%
税引前利益	1,302	1,061	△ 241	△19%
中間利益	941	712	△ 229	
親会社の所有者に帰属する 中間利益	672	409	△ 263	△39%
非支配持分に帰属する中間利益	269	303	34	
*1 内、持分法投資損益	42	31	△ 11	

コア営業利益は、営業利益（又は損失）から非経常的な要因により発生した損益（事業撤退や縮小から生じる損失等）を除いて算出しております。

事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益

(億円)

	24/3月期 上期実績		25/3月期 上期実績		増減			
	売上収益	コア営業利益	売上収益	コア営業利益	売上収益	増減率	コア営業利益	増減率
全社	21,499	1,196	22,421	1,724	922	4%	528	44%
スペシャリティマテリアルズ	5,202	188	5,428	245	226	4%	57	30%
アドバンスフィルムズ&ポリマーズ	2,339	166	2,392	195	53		29	
アドバンスソリューションズ	1,775	28	1,752	72	△ 23		44	
アドバンスコンポジット&シェイプス	1,088	△ 6	1,284	△ 22	196		△ 16	
産業ガス	6,082	803	6,394	919	312	5%	116	14%
ファーマ	2,193	324	2,325	414	132	6%	90	28%
MMA&デリバティブズ	1,813	22	2,274	259	461	25%	237	-
MMA	1,384	16	1,802	239	418		223	
コーティング&アディティブス	429	6	472	20	43		14	
ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ	5,287	△ 147	5,212	△ 105	△ 75	△1%	42	-
マテリアルズ&ポリマーズ	3,721	△ 46	3,791	58	70		104	
炭素	1,566	△ 101	1,421	△ 163	△ 145		△ 62	
その他	922	6	788	△ 8	△ 134	△15%	△ 14	-

【在庫評価損益】	24/3月期 上期実績	25/3月期 上期実績	増減
アドバンスフィルムズ &ポリマーズ	1	△ 1	△ 2
マテリアルズ&ポリマーズ	△ 52	32	84
炭素	△ 21	△ 64	△ 43
合計	△ 72	△ 33	39

* 25/3月期よりセグメントを、「スペシャリティマテリアルズ」、「産業ガス」、「ファーマ」、「MMA&デリバティブズ」、「ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ」、「その他」へ変更しております。あわせて、一部の事業の所管セグメントを見直しており、比較情報としての24/3月期実績を組み替えております。

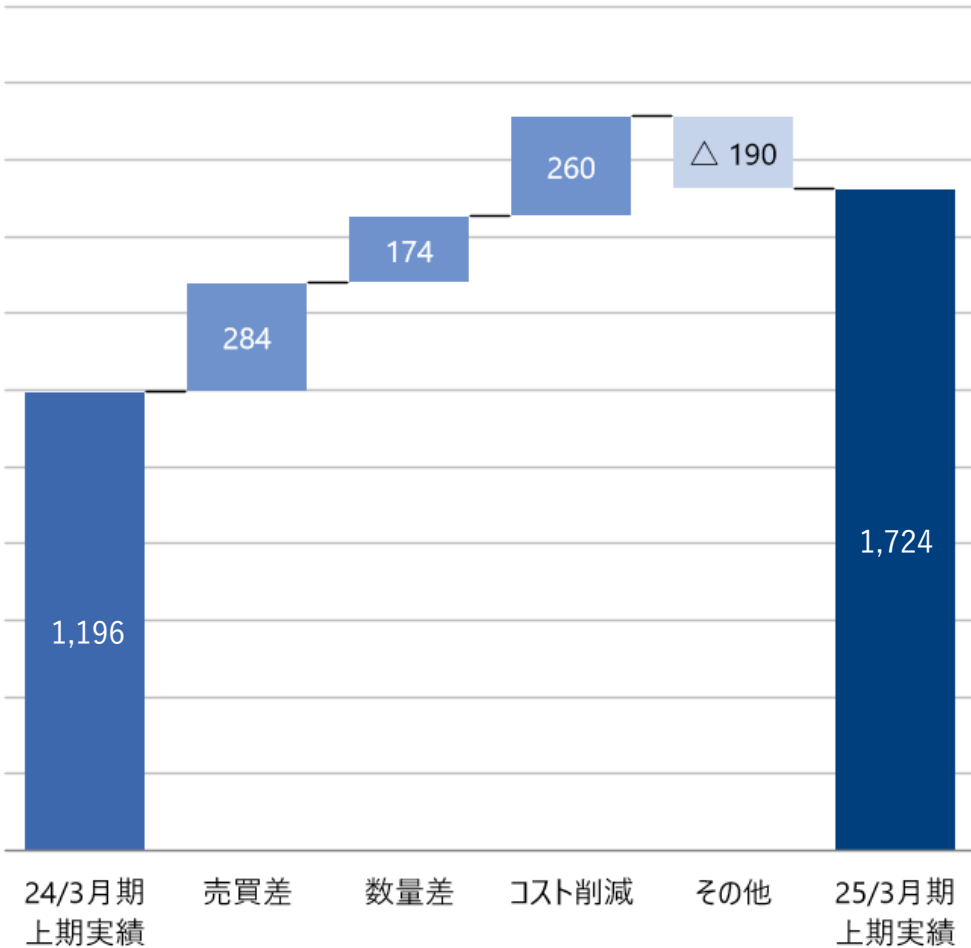
* セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

* 24/3月期実績の新セグメントベースの組替後実績値を精査した結果、5/15発表時点の数値から一部変更しております。

コア営業利益（全社） 増減要因

(億円)

+528億円 増益



(億円)

全社	24/3月期 上期実績	25/3月期 上期実績	増減				
				売買差	数量差	コスト削減	その他 *1
全社	1,196	1,724	528	284	174	260	△ 190
スペシャリティマテリアルズ	188	245	57	36	48	48	△ 75
産業ガス	803	919	116	28	△ 16	146	△ 42
ファーマ	324	414	90	35	89	6	△ 40
MMA&デリバティブズ	22	259	237	214	16	22	△ 15
ベーシックマテリアルズ & ポリマーズ	△ 147	△ 105	42	△ 26	34	20	14
その他	6	△ 8	△ 14	△ 3	3	18	△ 32

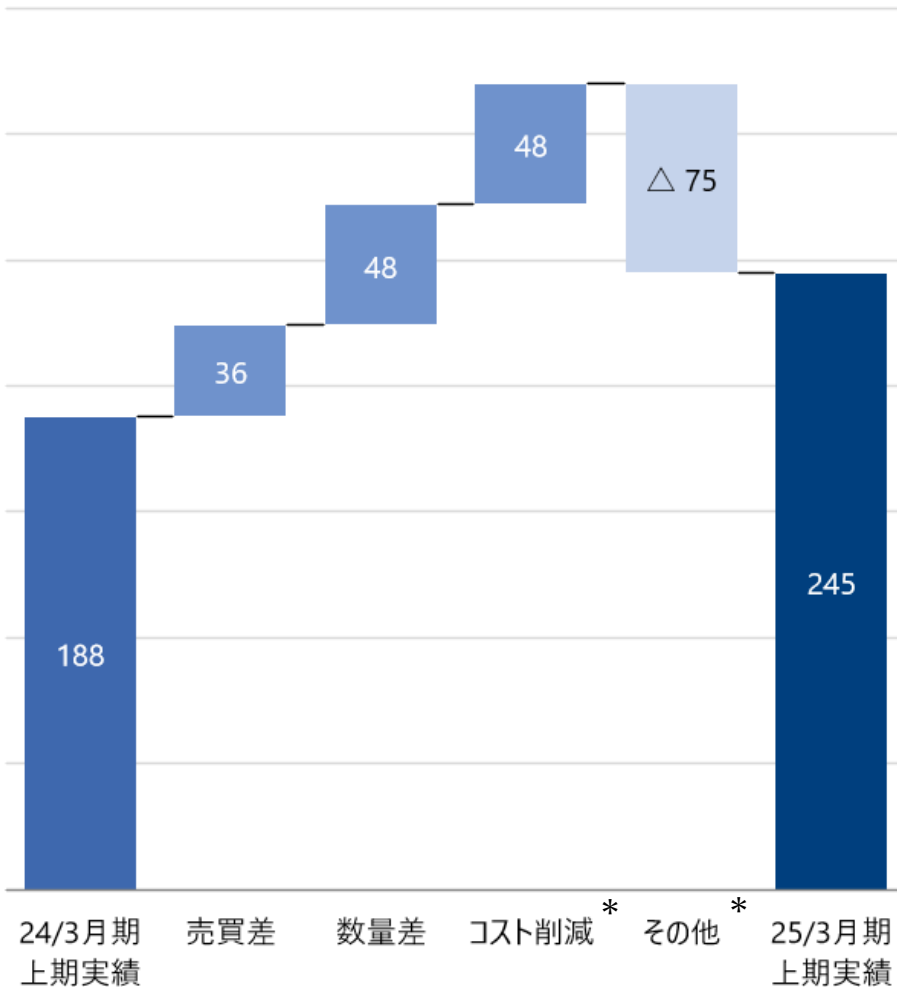
*1 在庫評価損益差+39億円・持分法投資損益差△11億円等の金額が含まれております。

為替影響	99	116	-	-	△ 17
うち換算差		66			

スペシャルティマテリアルズセグメント コア営業利益増減分析

(億円)

+57億円 増益



アドバンストフィルムズ&ポリマーズ (+29)

売買差 (-)	(+) 販売価格の維持・向上による各種製品の売買差改善 (-) バリア包材用途等における売買差悪化
数量差	(+) ディスプレイ用途の需要増加による増販

アドバンストソリューションズ (+44)

売買差	(+) 販売価格の維持・向上による各種製品の売買差改善
数量差	(+) 半導体関連用途における緩やかな需要回復

アドバンストコンポジット&シェイプス (△16)

売買差	(+) 販売価格の維持・向上による各種製品の売買差改善
数量差 (+)	(+) 高機能エンジニアリングプラスチックにおける緩やかな需要回復 (-) 炭素繊維の一部用途の競争激化による減販

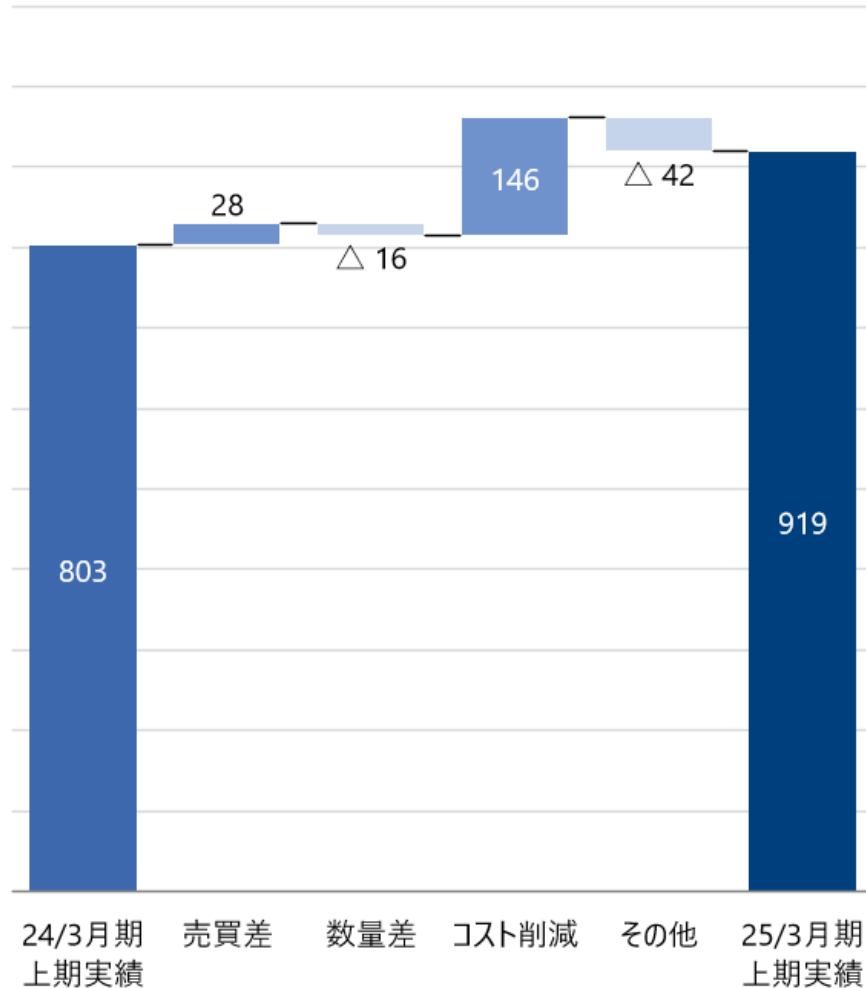
* コスト削減・その他内訳

コスト削減	(+) 事業構造改革、調達最適化、生産性向上等
その他	(-) 労務費等の固定費増加、 CPC社連結子会社化に伴う無形資産償却費の増加 等

産業ガスセグメント コア営業利益増減分析

(億円)

+116億円 増益



産業ガス (+116)

売買差

(+) 各地域での価格マネジメントによる売買差改善

コスト削減

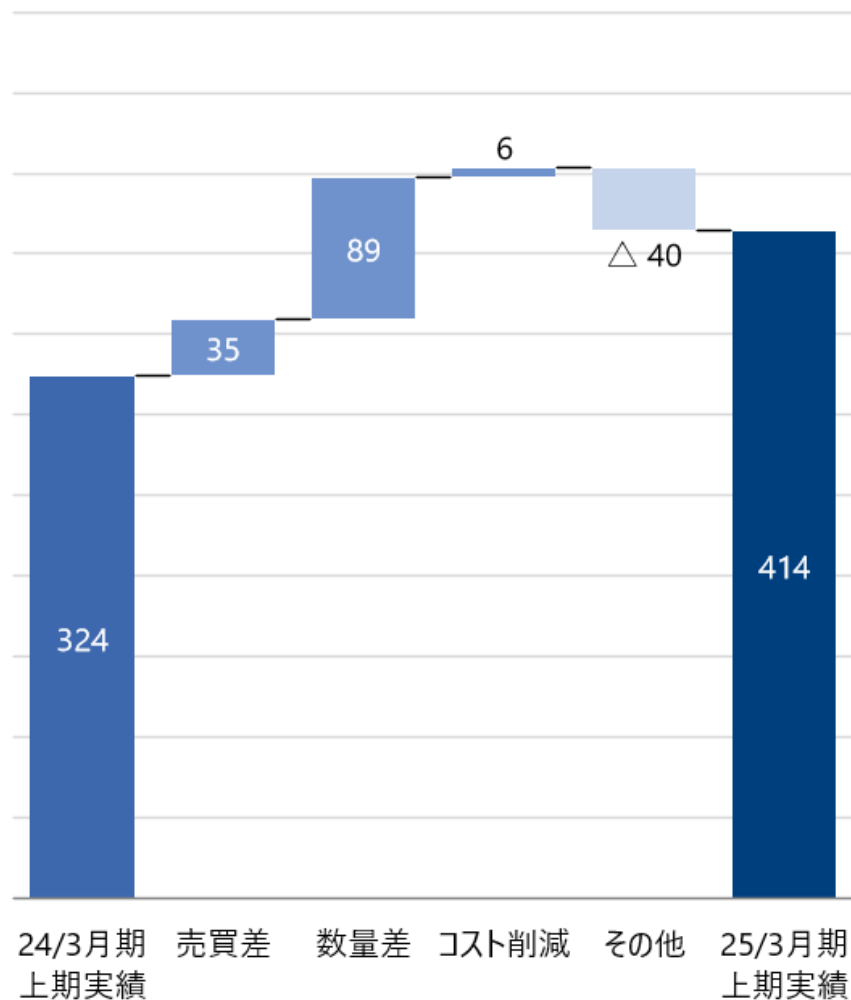
(+) DX活用、プラント操業最適化などの生産性向上活動

その他

(-) 労務費等の固定費増加

ファーマセグメント コア営業利益増減分析

(億円) +90億円 増益



ファーマ (+90)

売買差

- (+) 海外医療用医薬品の為替影響
- (-) 国内医療用医薬品の薬価改定影響

数量差

- (+) 北米でのALS治療薬ラジカヴァ経口剤の販売伸長
- (+) マンジャロの販売伸長
- (+) インフルエンザワクチンの販売伸長
- (+) 5種混合ワクチン ゴービックの順調な立ち上がり

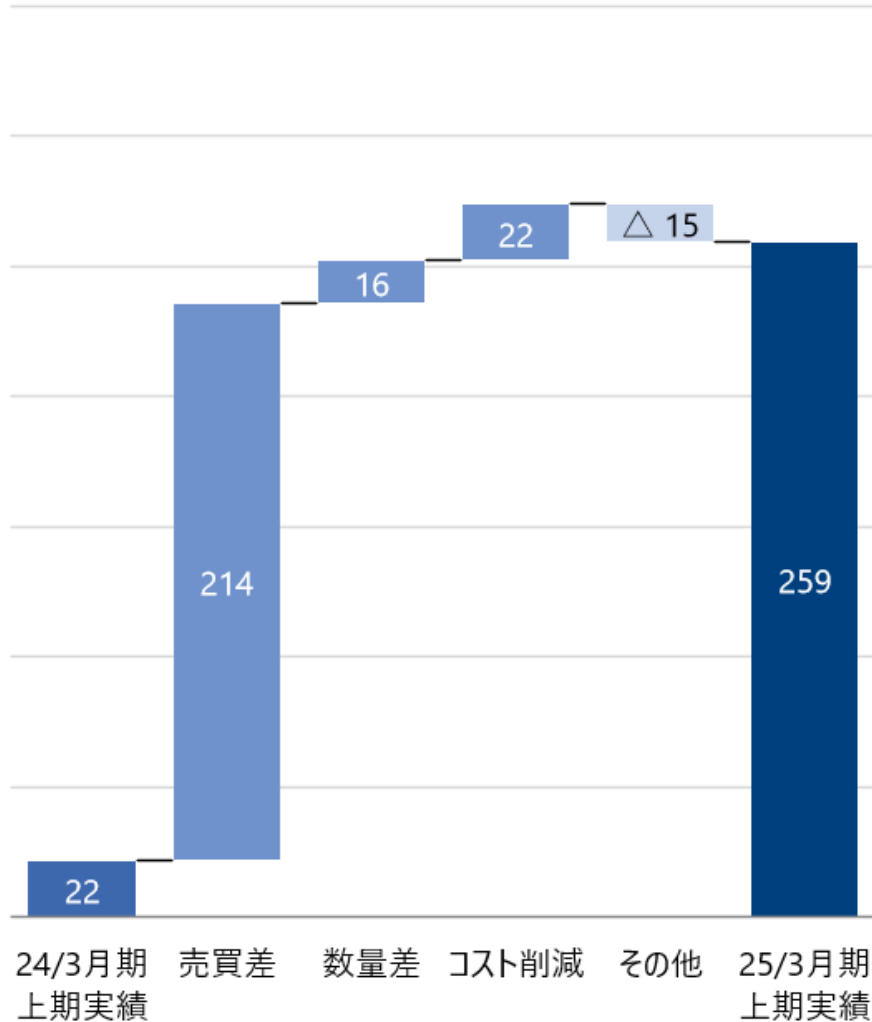
その他

- (-) 労務費等の固定費増加 等

MMA&デリバティブズセグメント コア営業利益増減分析

(億円)

+237億円 増益



MMA (+223)

売買差

(+) MMAモノマー等の市況上昇による売買差改善

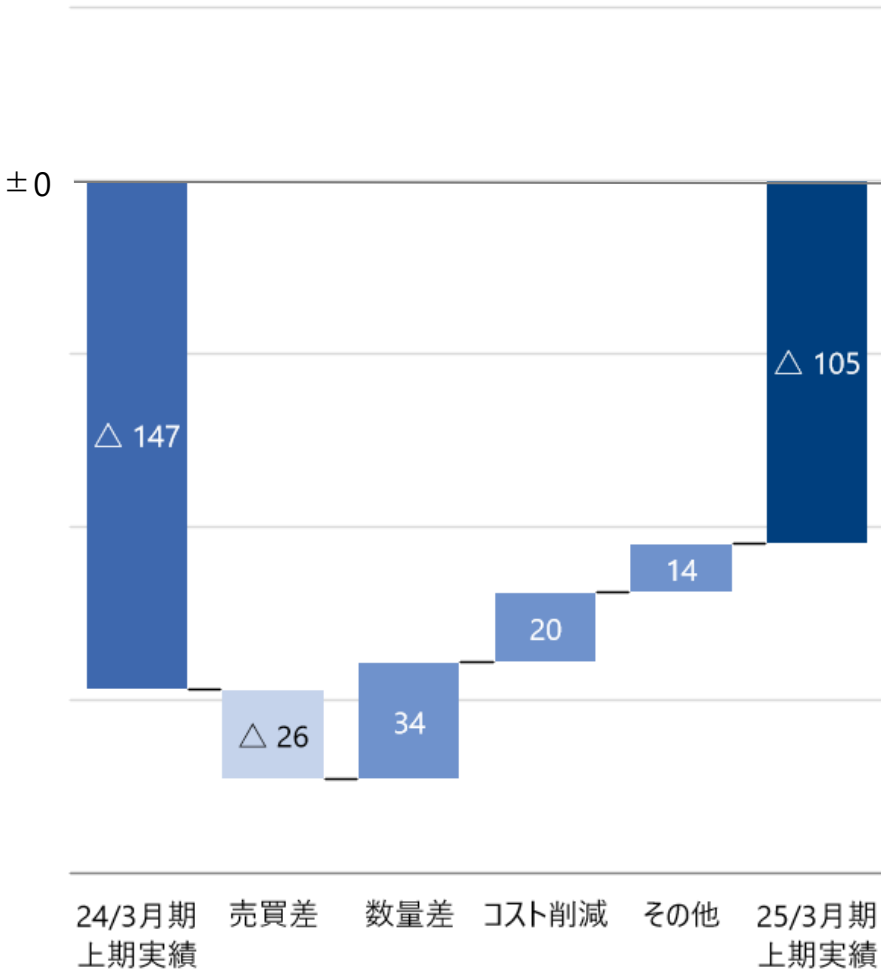
コーティング&アディティブス (+14)

売買差

(+) 塗料・接着剤・インキ・添加剤用途等の売買差改善

ベーシックマテリアルズ&ポリマーズセグメント コア営業利益増減分析

(億円) +42億円 赤字縮小



マテリアルズ&ポリマーズ (+104)

数量差 (+)

- (-) 定修規模拡大
- (+) 前期トラブル影響の縮小

その他

- (+) 原料価格上昇に伴う在庫評価損益の改善

炭素 (△62)

売買差

- (-) コークス市況の下落等による売買差悪化

その他

- (-) 原料価格下落に伴う在庫評価損益の悪化

非経常項目

(億円)

	24/3月期 上期実績	25/3月期 上期実績	増減
非経常項目 合計	190	△ 357	△ 547
関係会社株式売却益	74	111	37
排出枠売却益	-	27	27
固定資産売却益	8	15	7
減損損失	△ 32	△ 276	△ 244
特別退職金	△ 4	△ 179	△ 175
固定資産除売却損	△ 13	△ 28	△ 15
事業整理損失引当金繰入額	△ 5	△ 18	△ 13
事業整理損失	△ 27	△ 6	21
その他	189	△ 3	△ 192

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	24/3月期 上期実績	25/3月期 上期実績
営業活動によるCF	1,957	2,751
税前損益	1,302	1,061
減価償却費	1,356	1,392
営業債権債務	△ 73	333
棚卸資産	3	△ 424
その他	△ 631	389
投資活動によるCF	△ 1,156	△ 1,453
設備投資	△ 1,263	△ 1,720
資産売却	270	243
投融資 他	△ 163	24
FCF	801	1,298

	24/3月期 上期実績	25/3月期 上期実績
財務活動によるCF	65	△ 1,240
有利子負債	355	△ 927
配当 他	△ 290	△ 313
現金及び現金同等物の増減	866	58
為替換算差等	150	△ 32
合計	1,016	26

連結財政状態計算書

(億円)

	24/3月末	24/9月末	増減
現金及び現金同等物	2,949	2,975	26
営業債権	8,524	7,611	△ 913
棚卸資産	7,992	8,088	96
その他	2,451	2,849	398
流動資産合計	21,916	21,523	△ 393
固定資産	25,244	24,340	△ 904
のれん	8,329	8,159	△ 170
投融資等	5,556	5,430	△ 126
非流動資産合計	39,129	37,929	△ 1,200
資産合計	61,045	59,452	△ 1,593

(億円)

	24/3月末	24/9月末	増減
有利子負債	23,382	22,257	△ 1,125
営業債務	5,015	4,246	△ 769
その他	9,893	10,369	476
負債合計	38,290	36,872	△ 1,418
資本金・剰余金等	15,029	15,217	188
その他の資本の構成要素	2,606	2,172	△ 434
親会社の所有者に帰属する持分	17,635	17,389	△ 246
非支配持分	5,120	5,191	71
資本合計	22,755	22,580	△ 175
負債・資本合計	61,045	59,452	△ 1,593
ネット有利子負債 *1	20,433	19,281	△ 1,152
ネットD/Eレシオ	1.16	1.11	△ 0.05
ROE *2	7.2%	-	-

*1 ネット有利子負債(24/9月末)

=有利子負債22,257億円-(現金・現金同等物2,975億円+手元運用資金残高-) 注) 有利子負債はリース負債を含む

*2 親会社所有者帰属持分当期利益率

事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移

(億円)

	24/3月期					25/3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	累計	
全社	売上収益	10,612	10,887	10,952	11,421	43,872	11,294	11,127	22,421
	コア営業利益	508	688	643	242	2,081	826	898	1,724
スペシャルティマテリアルズ	売上収益	2,626	2,576	2,567	2,669	10,438	2,769	2,659	5,428
	コア営業利益	99	89	6	△ 120	74	115	130	245
アドバンスフィルムズ&ポリマーズ	売上収益	1,181	1,158	1,136	1,116	4,591	1,204	1,188	2,392
	コア営業利益	86	80	42	△ 25	183	92	103	195
アドバンスソリューションズ	売上収益	887	888	926	928	3,629	883	869	1,752
	コア営業利益	5	23	4	△ 26	6	31	41	72
アドバンスコンポジット&シェイプス	売上収益	558	530	505	625	2,218	682	602	1,284
	コア営業利益	8	△ 14	△ 40	△ 69	△ 115	△ 8	△ 14	△ 22
産業ガス	売上収益	3,068	3,014	3,142	3,245	12,469	3,275	3,119	6,394
	コア営業利益	401	402	422	405	1,630	474	445	919
ファーマ	売上収益	1,019	1,174	1,186	993	4,372	1,125	1,200	2,325
	コア営業利益	100	224	230	9	563	185	229	414
MMA&デリバティブズ	売上収益	901	912	908	963	3,684	1,148	1,126	2,274
	コア営業利益	△ 7	29	△ 16	15	21	105	154	259
MMA	売上収益	690	694	687	745	2,816	910	892	1,802
	コア営業利益	△ 9	25	△ 19	10	7	94	145	239
コーティング&アディティブス	売上収益	211	218	221	218	868	238	234	472
	コア営業利益	2	4	3	5	14	11	9	20
ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ	売上収益	2,592	2,695	2,781	2,793	10,861	2,617	2,595	5,212
	コア営業利益	△ 88	△ 59	18	△ 91	△ 220	△ 68	△ 37	△ 105
マテリアルズ&ポリマーズ	売上収益	1,740	1,981	2,067	2,036	7,824	1,867	1,924	3,791
	コア営業利益	△ 52	6	42	△ 22	△ 26	15	43	58
炭素	売上収益	852	714	714	757	3,037	750	671	1,421
	コア営業利益	△ 36	△ 65	△ 24	△ 69	△ 194	△ 83	△ 80	△ 163
その他	売上収益	406	516	368	758	2,048	360	428	788
	コア営業利益	3	3	△ 17	24	13	15	△ 23	△ 8

- * 25/3月期よりセグメントを、「スペシャルティマテリアルズ」、「産業ガス」、「ファーマ」、「MMA&デリバティブズ」、「ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ」、「その他」へ変更しております。あわせて、一部の事業の所管セグメントを見直しており、比較情報としての24/3月期実績を組み替えております。
- * セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。
- * 24/3月期実績の新セグメントベースの組替後実績値を精査した結果、5/15発表時点の数値から一部変更しております。

2025年3月期 通期業績予想修正

業績予想 連結損益計算書

	152.5	145.0	148.8	150.0	△ 1.3		145.3	
為替レート (¥/\$)								
ナフサ単価 (¥/kl)	77,900	72,000	74,950	75,000	△ 50		69,100	
	(億円)						<参考>	
	上期 実績	下期 予想	25/3月期 予想	5/15発表 通期予想	増減	乖離率	24/3月期 実績	増減率
売上収益	22,421	22,279	44,700	46,230	△ 1,530	△3%	43,872	2%
コア営業利益	1,724	1,176	2,900	2,500	400	16%	2,081	39%
非経常項目	△ 357	△ 363	△ 720	△ 400	△ 320		537	
営業利益	1,367	813	2,180	2,100	80	4%	2,618	△17%
金融収益・費用	△ 306	△ 214	△ 520	△ 390	△ 130		△ 213	
税引前利益	1,061	599	1,660	1,710	△ 50		2,405	
法人所得税	△ 349	△ 191	△ 540	△ 550	10		△ 621	
当期利益	712	408	1,120	1,160	△ 40		1,784	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	409	111	520	520	0	-	1,196	△57%
非支配持分に帰属する当期利益	303	297	600	640	△ 40		588	

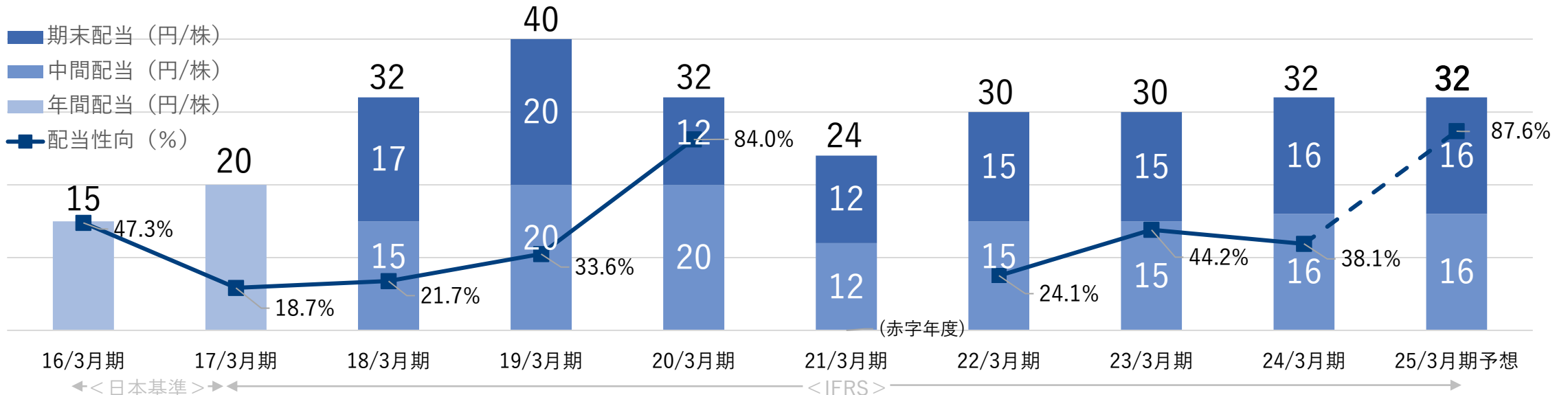
業績予想 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益

		(億円)					<参考>
		上期 実績	下期 予想	25/3月期 通期予想	5/15発表 通期予想	増減	24/3月期 実績
全社	売上収益	22,421	22,279	44,700	46,230	△ 1,530	43,872
	コア営業利益	1,724	1,176	2,900	2,500	400	2,081
スペシャルティマテリアルズ	売上収益	5,428	5,502	10,930	11,290	△ 360	10,438
	コア営業利益	245	95	340	240	100	74
アドバンスフィルムズ&ポリマーズ	売上収益	2,392	2,408	4,800	4,880	△ 80	4,591
	コア営業利益	195	105	300	200	100	183
アドバンスソリューションズ	売上収益	1,752	1,768	3,520	3,720	△ 200	3,629
	コア営業利益	72	8	80	40	40	6
アドバンスコンポジット&シェイプス	売上収益	1,284	1,326	2,610	2,690	△ 80	2,218
	コア営業利益	△ 22	△ 18	△ 40	0	△ 40	△ 115
産業ガス	売上収益	6,394	6,526	12,920	12,920	0	12,469
	コア営業利益	919	821	1,740	1,740	0	1,630
ファーマ	売上収益	2,325	2,325	4,650	4,490	160	4,372
	コア営業利益	414	196	610	420	190	563
MMA&デリバティブズ	売上収益	2,166	2,004	4,170	3,860	310	3,480
	コア営業利益	267	183	450	160	290	55
MMA	売上収益	1,694	1,556	3,250	2,940	310	2,612
	コア営業利益	247	183	430	140	290	41
コーティング&アディティブス	売上収益	472	448	920	920	0	868
	コア営業利益	20	0	20	20	0	14
ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ	売上収益	5,320	4,820	10,140	11,730	△ 1,590	11,065
	コア営業利益	△ 113	△ 97	△ 210	△ 40	△ 170	△ 254
マテリアルズ&ポリマーズ	売上収益	3,899	4,171	8,070	8,310	△ 240	8,028
	コア営業利益	50	△ 10	40	90	△ 50	△ 60
炭素	売上収益	1,421	649	2,070	3,420	△ 1,350	3,037
	コア営業利益	△ 163	△ 87	△ 250	△ 130	△ 120	△ 194
その他	売上収益	788	1,102	1,890	1,940	△ 50	2,048
	コア営業利益	△ 8	△ 22	△ 30	△ 20	△ 10	13

* 25/3月期の下期より一部の事業の所管セグメントを見直しており、見直し後の数字で表示しております。

配当予想

- 当社は、企業価値の向上を通して株主価値の向上を図ることを株主還元の基本方針としております。
- 配当につきましては、今後の事業展開の原資である内部留保の充実を考慮しつつ、経営方針「Forging the future 未来を拓く」に基づく26/3月期までの実行計画において、前期比での配当増加及び26/3月期の配当性向35%を目標としております。
- 25/3月期の中間配当金については、前回発表予想同様に16円とすることを11月1日の取締役会において決議いたしました。
- また、25/3月期の期末配当金予想につきましても前回発表予想同様に16円といたします。これにより25/3月期における1株当たり年間配当予想は32円となります。
- 今後の配当方針につきましては、11月13日開催予定の経営方針説明会において、新たな成長戦略及びキャピタル・アロケーション方針に基づき公表させていただく予定です。



参考資料①

スペシャリティマテリアルズ

- 半導体デバイスの微細化に伴うArF用及びEUV用フォトレジストの需要拡大に対応するとともにサプライチェーンの強靱化を図るため、九州事業所・福岡地区において、フォトレジスト用感光性ポリマー「リソマックス™」の生産能力を増強することを決定しました。ArFフォトレジスト用「リソマックス™」の生産能力を2倍以上に増強するとともに、EUVフォトレジスト用「リソマックス™」の量産を新たに開始します。稼働時期は、ArFフォトレジスト用「リソマックス™」は2025年10月、EUVフォトレジスト用「リソマックス™」は2025年9月を予定しています。
- 事業ポートフォリオ改革の一環として、トリアセテート繊維事業を株式会社GS | クレオスへ譲渡することで同社と合意し、株式譲渡契約を2024年9月に締結しました。2025年3月の譲渡を予定しています。

産業ガス

- 豪州において、Wesfarmers Chemicals, Energy and Fertilisers社のLPG事業を担うWesfarmers Kleenheat Gas Pty Ltd（以下「Kleenheat社」）のウェスタンオーストラリア州とノーザンテリトリー州のLPG販売事業を取得することについて、Kleenheat社と売買契約書を2024年5月に締結しました。

ファーマ

- 米国食品医薬品局より、米国製品「RADICAVA ORS®」（一般名：エダラボン）のALS（筋萎縮性側索硬化症）治療用途に関して、2022年5月12日の「RADICAVA ORS®」承認から7年間の希少疾病用医薬品排他的承認を2024年3月に受けました。
- 田辺三菱製薬株式会社は、グローバル市場で成長する企業をめざし、「成長戦略実行に必要なケイパビリティを持つ人員」の配置、「専門性の高い人材、多様な人材が活躍できる組織」の実現に向けた人材ポートフォリオの見直しを加速させるため、希望退職制度の実施を2024年7月に公表しました。

ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ

- 旭化成株式会社及び三井化学株式会社と共同で、西日本に各社が保有するエチレン製造設備について、カーボンニュートラルを推進し、脱炭素社会をリードするため、原燃料転換等の検討を進めることを決定しました。
- 香川事業所で有するコークス炉250門を150門に縮小することを2024年8月に決定しました。2025年3月末までに対象となる100門での生産を終了する予定です。加えて、国内外の販売ポートフォリオの見直しや追加の合理化策等を実施し、市況変動に左右されない事業構造へ転換します。本構造改革に伴い、炭素事業は2026年3月期からの黒字化をめざします。なお、当社グループ全体の事業ポートフォリオにおける同事業の中長期的な位置づけに関しては、本構造改革を着実に推進し引き続き検討してまいります。
- 事業ポートフォリオ改革の一環として、コークス及び副産物の製造並びに販売を行う関西熱化学株式会社の当社グループが保有する全株式を、株式会社神戸製鋼所に譲渡することを2024年9月に決定し、同年10月に譲渡を完了しました。

連結損益計算書 四半期別推移



為替レート (¥/\$)

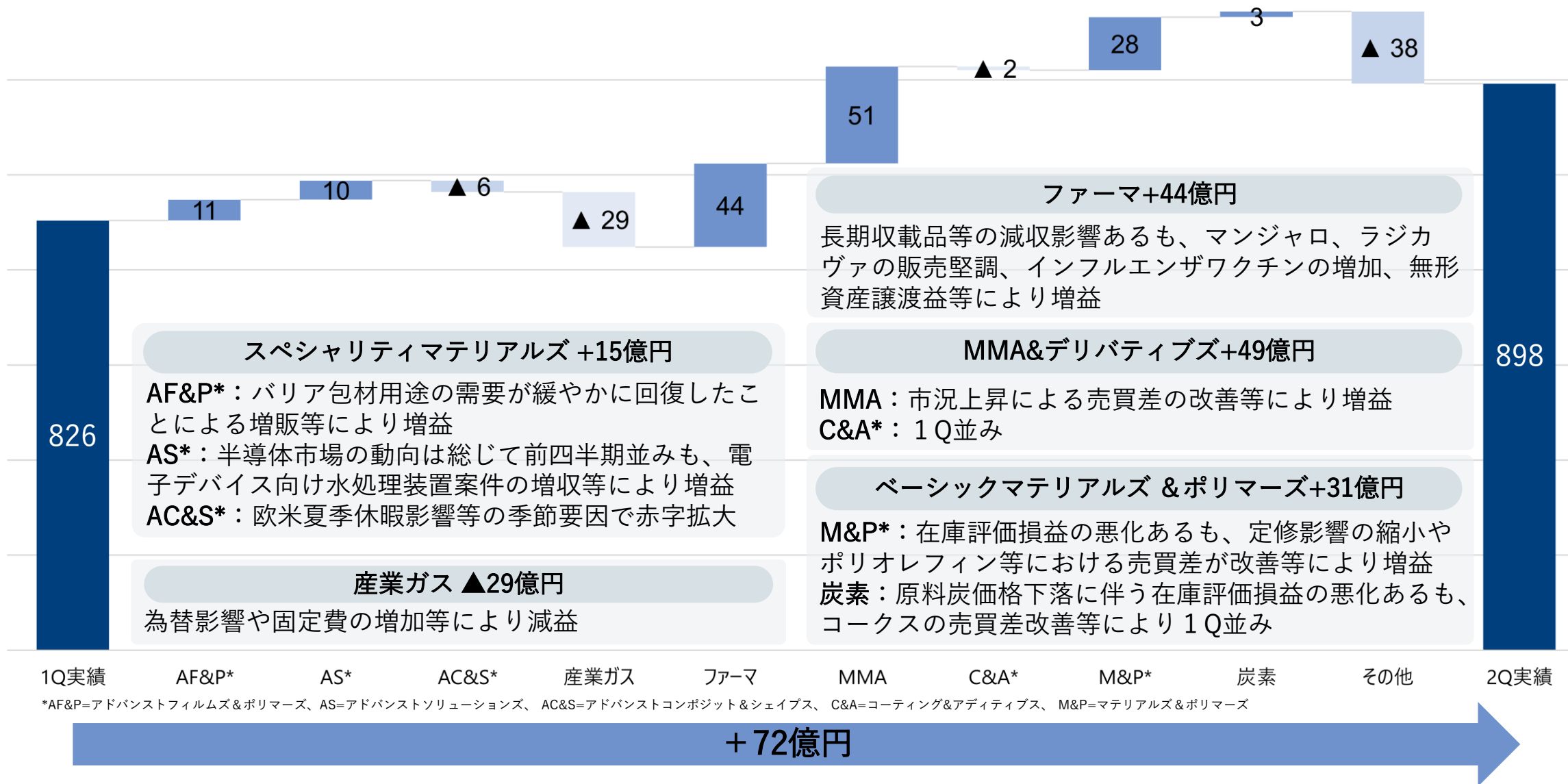
ナフサ単価 (¥/kl)

139.6	145.6	146.1	149.9	145.3	158.2	146.7	152.5
67,500	63,600	72,800	72,500	69,100	79,000	76,900	77,900

(億円)

	24/3月期					25/3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	累計
売上収益	10,612	10,887	10,952	11,421	43,872	11,294	11,127	22,421
コア営業利益 *1	508	688	643	242	2,081	826	898	1,724
非経常項目	189	1	96	251	537	24	△ 381	△ 357
営業利益	697	689	739	493	2,618	850	517	1,367
金融収益・費用	△ 9	△ 75	△ 123	△ 6	△ 213	△ 80	△ 226	△ 306
(内、受取配当金)	(46)	(1)	(13)	(2)	(62)	(24)	(1)	(25)
(内、為替差損益)	(45)	(27)	(△ 42)	(45)	(75)	(42)	(△ 130)	(△ 88)
税引前利益	688	614	616	487	2,405	770	291	1,061
法人所得税	△ 130	△ 231	△ 114	△ 146	△ 621	△ 207	△ 142	△ 349
当期利益	558	383	502	341	1,784	563	149	712
親会社の所有者に帰属する 当期利益	425	247	367	157	1,196	397	12	409
非支配持分に帰属する当期利益	133	136	135	184	588	166	137	303
*1 内、持分法投資損益	27	15	23	11	76	19	12	31

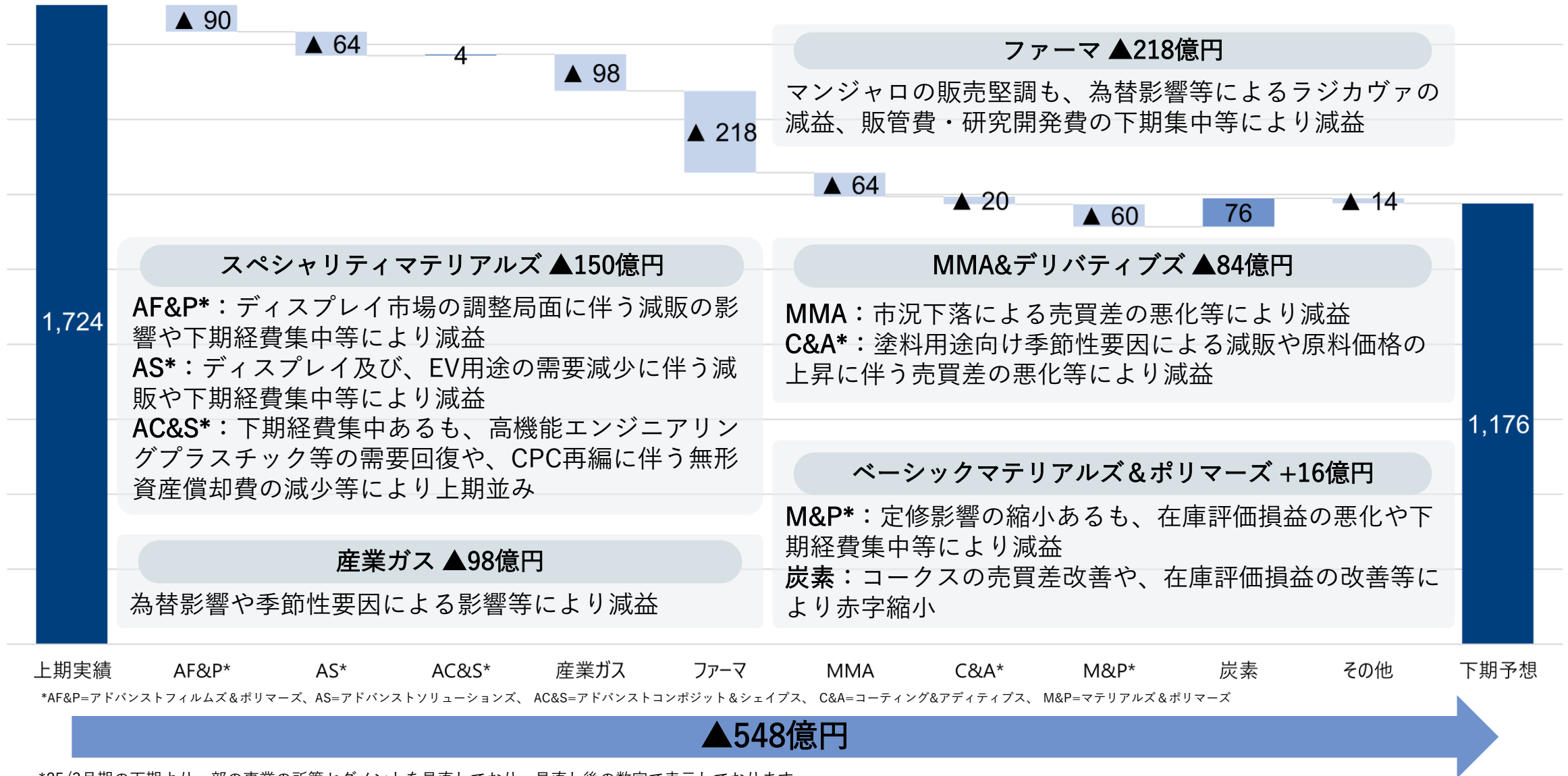
コア営業利益増減分析（1Q実績→2Q実績）



1Q実績 AF&P* AS* AC&S* 産業ガス ファーマ MMA C&A* M&P* 炭素 その他 2Q実績

*AF&P=アドバンスフィルムズ&ポリマーズ、AS=アドバンスソリューションズ、AC&S=アドバンスコンポジット&シェイプス、C&A=コーティング&アディティブス、M&P=マテリアルズ&ポリマーズ

コア営業利益増減分析（上期実績→下期予想）



*AF&P=アドバンスフィルムズ&ポリマーズ、AS=アドバンスソリューションズ、AC&S=アドバンスコンポジット&シェイプス、C&A=コーティング&アディティブス、M&P=マテリアルズ&ポリマーズ

*25/3月期の下期より一部の事業の所管セグメントを見直しており、見直し後の数字で表示しております。

非経常項目 四半期別推移

(億円)

	24/3月期					25/3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	累計
非経常項目 合計	189	1	96	251	537	24	△ 381	△ 357
関係会社株式売却益	56	18	202	89	365	-	111	111
排出枠売却益	-	-	-	-	-	27	-	27
固定資産売却益	7	1	8	-	16	15	-	15
減損損失	△ 0	△ 32	△ 105	△ 101	△ 238	△ 8	△ 268	△ 276
特別退職金	△ 2	△ 2	△ 8	△ 8	△ 20	-	△ 179	△ 179
固定資産除売却損	△ 11	△ 2	△ 11	△ 73	△ 97	△ 12	△ 16	△ 28
事業整理損失引当金繰入額	△ 4	△ 1	△ 12	△ 1	△ 18	-	△ 18	△ 18
事業整理損失	△ 20	△ 7	△ 15	△ 6	△ 48	△ 3	△ 3	△ 6
その他	163	26	37	351	577	5	△ 8	△ 3

設備投資・減価償却費・研究開発費・従業員数

	(億円)						(人)
	設備投資		減価償却費		研究開発費		従業員数
	24/3月期 上期	25/3月期 上期	24/3月期 上期	25/3月期 上期	24/3月期 上期	25/3月期 上期	25/3月期 上期末
スペシャリティマテリアルズ	368	506	304	345	133	128	21,602
産業ガス	523	771	560	588	20	24	19,706
ファーマ	22	23	69	68	299	307	5,200
MMA&デリバティブズ	96	134	129	130	34	35	4,281
ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ	185	256	220	198	45	42	7,229
その他	50	19	74	63	60	53	7,369
全社	1,244	1,709	1,356	1,392	591	589	65,387

事業セグメント別 EBITDAマージン推移

	24/3月期	25/3月期 上期	25/3月期 予想
全社	10.8%	13.8%	12.4%
スペシャリティマテリアルズ	6.6%	10.7%	9.2%
産業ガス	22.0%	23.3%	22.1%
ファーマ	15.9%	20.7%	16.0%
MMA&デリバティブズ	8.4%	17.4%	16.3%
ベーシックマテリアルズ & ポリマーズ	1.8%	2.0%	1.9%

- ・ EBITDA：コア営業利益－コア営業利益に含まれる持分法による投資損益＋減価償却費及び償却費
- ・ 25/3月期の下期より一部の事業の所管セグメントを見直しており、見直し後の数字で表示しております。

参考資料②

ファーマセグメント 研究開発の状況 等

主な開発パイプライン 一覧

2024年10月25日現在

領域	治験コード	開発地域	適応症 / 特徴	P1	P2	P3	申請	承認
中枢神経	ND0612	グローバル	パーキンソン病					
	MT-3921	グローバル	脊髄損傷					
	MT-0551	日本 ^{*1}	重症筋無力症					
免疫炎症	MT-7117	グローバル	赤芽球性プロトポルフィリン症 (EPP) X連鎖性プロトポルフィリン症 (XLP)					
		グローバル	全身性強皮症					
	MT-0551	日本 ^{*1}	IgG4関連疾患					
がん	MT-2111	日本	再発又は難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫 (単剤療法)					
		日本 ^{*2}	再発又は難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫 (リツキシマブとの併用療法)					

*1アムジェン社と共同開発

*2 ADCセラピューティクス社と共同開発

主な開発パイプラインの上市計画


	25/3月期	26/3月期	27/3月期以降
中枢神経		ND0612 パーキンソン病 (グローバル)	MT-0551 重症筋無力症 (日本*1)
免疫炎症			MT-0551 IgG4関連疾患 (日本*1)
			MT-7117 EPP, XLP (グローバル)
糖尿病・腎	カナグルOD錠 2型糖尿病、2型糖尿病を合併する 慢性腎臓病*2 (日本)	カナリア配合OD錠 2型糖尿病*3 (日本)	
がん			MT-2111 再発又は難治性びまん性大細胞型 B細胞リンパ腫 (単剤療法) (日本)
			MT-2111 再発又は難治性びまん性大細胞型 B細胞リンパ腫 (リツキシマブと の併用療法) (日本*4)

*1 アムジェン社と共同開発

*2 2型糖尿病を合併する慢性腎臓病 ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く

*3 2型糖尿病 ただし、テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物及びカナグリフロジン水和物の併用による治療が適切と判断される場合に限る

*4 ADCセラピューティクス社と共同開発

 : グローバル (米国上市年度)

 : 日本

 : 上市済み

医薬品事業 損益計算書 (2025年3月期 2Q実績)



(億円)

<参考>

	24/3月期 上期実績	25/3月期		25/3月期 上期実績	増減	増減率	<参考>	
		1Q	2Q				5/15発表 上期予想	進捗率
売上収益	2,194	1,125	1,201	2,326	132	6.0%	2,200	105.7%
国内	1,575	765	843	1,608	33	2.1%	1,580	101.8%
海外	619	360	358	718	98	15.9%	620	115.8%
海外売上比率	28.2%	32.0%	29.8%	30.9%			28.2%	
売上原価	1,092	534	570	1,103	11	1.0%	1,100	100.3%
売上原価率	49.8%	47.5%	47.4%	47.4%			50.0%	
売上総利益	1,102	591	631	1,222	121	11.0%	1,100	111.1%
販管費等	777	411	397	808	31	4.1%	880	91.8%
研究開発費	299	154	153	307	8	2.7%	310	99.1%
コア営業利益	325	180	235	414	89	27.5%	220	188.4%
非経常項目	120	△ 11	△ 127	△ 139	△ 259		35	
営業利益	445	169	108	276	△ 170	△ 38.1%	255	108.1%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	373	141	36	177	△ 196	△ 52.6%	130	135.9%

* 当期において、為替レートの変動により、売上収益で約+40億円、コア営業利益で約+36億円の影響がありました。

医薬品 製品別売上収益（2025年3月期 2Q実績）

	24/3月期 上期実績	25/3月期		増減	増減率	<参考> 5/15発表 上期予想	進捗率	
		1Q	2Q					
国内医療用医薬品	1,526	739	821	1,560	33	2.2%	1,524	102.3%
重点品・新製品	861	424	388	811	△ 49	△ 5.7%	809	100.3%
ステラーラ	340	153	150	303	△ 37	△ 10.9%	308	98.3%
シンポニー	225	109	107	216	△ 9	△ 4.0%	215	100.6%
テネリア	55	31	18	48	△ 6	△ 11.6%	41	119.0%
カナグル	61	35	27	62	0	0.2%	59	104.8%
カナリア	55	11	24	35	△ 20	△ 36.4%	35	100.9%
バフセオ	11	6	6	12	0	3.2%	12	100.0%
ユプリズナ	25	23	24	47	23	91.3%	36	130.6%
ルパフィン	37	20	18	39	1	3.0%	36	106.9%
ジスバル	25	20	△ 2	18	△ 7	△ 28.1%	36	50.5%
ラジカット	26	16	16	32	6	22.2%	32	99.6%
ワクチン	187	79	197	276	89	47.6%	238	116.0%
インフルエンザ	67	0	119	119	52	78.3%	75	159.3%
ゴービック	-	27	41	69	69	-	22	317.5%
テトラビック	47	10	5	15	△ 32	△ 68.8%	68	21.6%
ジェービックV	18	9	9	18	0	2.7%	20	91.5%
ミールビック	27	17	10	27	△ 0	△ 1.5%	26	102.6%
水痘ワクチン	21	10	10	20	△ 1	△ 3.7%	20	97.9%
長期収載品等	479	237	236	473	△ 6	△ 1.3%	478	99.0%
レミケード	158	64	60	124	△ 34	△ 21.7%	128	96.9%
海外医療用医薬品	559	324	331	656	97	17.3%	554	118.3%
ラジカヴァ	398	242	265	506	108	27.2%	408	124.0%
ロイヤリティ収入等	67	39	29	68	1	1.9%	非開示	
インヴォカナ ロイヤリティ	30	18	17	36	6	18.6%	非開示	
ジレニア ロイヤリティ	19	14	7	21	2	13.1%	非開示	

マンジャロ（薬価ベース）：129億円（1Q：48億円、2Q：81億円）

医薬品事業 業績予想（2025年3月期下期予想）

	上期 実績	下期 予想	25/3月期 予想	5/15発表 通期予想	増減	乖離率	<参考> 24/3月期 実績	増減率
売上収益	2,326	2,324	4,650	4,490	160	3.6%	4,374	6.3%
国内	1,608	1,662	3,270	3,260	10	0.3%	3,102	5.4%
海外	718	662	1,380	1,230	150	12.2%	1,272	8.5%
海外売上比率	30.9%	28.5%	29.7%	27.4%			29.1%	
売上原価	1,103	1,167	2,270	2,280	△ 10	-	2,107	7.7%
売上原価率	47.4%	50.2%	48.8%	50.8%			48.2%	
売上総利益	1,222	1,158	2,380	2,210	170	7.7%	2,267	5.0%
販管費等	808	962	1,770	1,790	△ 20	-	1,704	3.9%
研究開発費	307	363	670	650	20	3.1%	630	6.3%
コア営業利益	414	196	610	420	190	45.2%	562	8.5%
非経常項目	△ 139	19	△ 120	60	△ 180		127	
営業利益	276	214	490	480	10	2.1%	689	△ 28.9%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	177	113	290	285	5	1.8%	564	△ 48.6%

医薬品 製品別売上収益予想（2025年3月期下期予想）

	(億円)				増減	乖離率	<参考>	
	上期実績	下期予想	25/3月期予想	5/15発表通期予想			24/3月期実績	増減率
国内医療用医薬品	1,560	1,612	3,172	3,156	16	0.5%	3,008	
重点品・新製品	811	857	1,668	1,641	27	1.7%	1,717	△ 2.8%
ステラール	303	296	599	583	16	2.7%	653	△ 8.3%
シンボニー	216	203	420	424	△ 5	△ 1.1%	433	△ 3.2%
テネリア	48	79	127	117	10	8.5%	120	6.3%
カナグル	62	56	117	114	3	2.9%	118	△ 0.6%
カナリア	35	44	79	82	△ 3	△ 3.2%	108	△ 26.7%
バフセオ	12	11	23	24	△ 2	△ 6.2%	22	1.9%
ユプリズナ	47	42	89	82	7	8.8%	61	47.5%
ルパフィン	39	53	91	88	3	3.5%	93	△ 2.3%
ジスバル	18	43	61	64	△ 2	△ 3.6%	54	12.8%
ラジカット	32	30	62	63	△ 1	△ 2.0%	55	12.9%
ワクチン	276	175	451	445	6	1.4%	343	31.3%
インフルエンザ	119	18	138	124	14	11.4%	106	30.2%
ゴービック	69	86	155	152	3	1.8%	12	1,189.2%
テトラビック	15	10	24	34	△ 10	△ 29.1%	88	△ 72.6%
ジェービックV	18	14	32	35	△ 3	△ 7.3%	33	△ 2.7%
ミールビック	27	20	47	47	1	2.0%	50	△ 4.8%
水痘ワクチン	20	19	39	40	△ 1	△ 1.5%	41	△ 5.1%
長期収載品等	473	581	1,053	1,071	△ 17	△ 1.6%	948	11.1%
レミケード	124	110	234	247	△ 13	△ 5.2%	297	△ 21.2%
海外医療用医薬品	656	592	1,248	1,096	151	13.8%	1,117	11.7%
ラジカヴァ	506	448	955	807	147	18.2%	792	20.5%
ロイヤリティ収入等	68	非開示	非開示	非開示			169	
インヴォカナ ロイヤリティ	36	非開示	非開示	非開示			66	
ジレニア ロイヤリティ	21	非開示	非開示	非開示			54	

参考資料③

スペシャリティマテリアルズ 市場別動向

スペシャリティマテリアルズ・最重要戦略市場動向

最重要戦略市場		主要製品	2025年3月期 第2四半期 概況	2025年3月期 第3四半期以降 見通し
EV/モビリティ		電解液 繊維強化プラスチック・複合材料 コンパウンド	国内や欧州においては生産減による影響が継続するなど、一部地域を除き、需要成長に足踏みが見られる	地域により濃淡はあるも、中長期的には総じて緩やかな成長継続を見込む
デジタル	半導体	高機能洗浄剤・洗浄サービス エポキシ樹脂 半導体装置パーツ フォトリソグラフィ関連材料	AI等の最先端半導体プロセス向けは堅調も、民生用は低調に推移	2025年度以降にかけて緩やかな回復を見込む 中長期的には一層の需要拡大により市場成長は続く見通し
	エレクトロニクス	光学用フィルム ディスプレイ関連材料	TVの市中在庫増加を受けて、パネルメーカーの高稼働は一服	パネルメーカーの稼働調整は2024年末にかけて継続する見込み 中長期的にはTVの大型化に伴い堅調な需要継続
メディカル		インプラント用樹脂・素材	グローバルで堅調に推移	中長期的には高齢化人口の増加、生活習慣病や慢性疾患の罹患率の増加により市場成長は続く見通し
食品		乳化剤 包装フィルム 包装材料	インフレの影響等によりグローバルで食品包装材料市場は軟調に推移	食品包装材料市場はグローバルで需要が緩やかに復調 中長期的にはフードロス削減等のニーズを背景に需要拡大を見込む

スペシャリティマテリアルズ 成長投資計画

	25/3月期	26/3月期	27/3月期以降
アドバンスト フィルムズ & ポリマーズ	ゴーセノール特殊銘柄能増 日本 (2024年10月)		ソアノール能増 イギリス (2026年度上期、21,000t)
	ポリエステルフィルム能増 ドイツ (2025年初頭、27,000t)		OPLフィルム能増 日本 (2027年度下期、2,700m ²)
アドバンストソ リューションズ	半導体封止材・電子材料向け 特殊エポキシ樹脂能増 (半導体需要回復に応じて稼働予定)	乳化剤能増 日本 (2026年3月、1,100t)	イオン交換樹脂能増 日本 (2026年4月)
	電解液能増 日本・イギリス (日本：2024年9月完工、4,000t) (イギリス：2024年9月完工、3,750t)	電解液能増 アメリカ (アメリカ：2026年3月完工 19,000t)	
		リソマックス能増 日本 (2025年9月&10月)	
アドバンスト コンポジット & シェイプス		炭素繊維複合材 大型プレス成形機増設 イタリア (2025年中)	

凡例

案件名
(商業生産開始 (予定) 年月、生産能力)

スペシャリティマテリアルズ・市場別 売上収益及びEBITDA

(億円)

	24/3月期 実績		25/3月期 上期実績		25/3月期 予想		26/3月期 目標	
	売上収益	EBITDA	売上収益	EBITDA	売上収益	EBITDA	売上収益	EBITDA
スペシャリティマテリアルズ	11,700	720	6,300	590	12,700	980	13,700	2,250
EV/モビリティ	2,100	110	1,100	100	2,200	170	2,500	340
デジタル	2,400	280	1,400	230	2,800	380	3,500	750
半導体	1,000	130	500	60	1,100	100	-	-
エレクトロニクス	1,400	150	900	170	1,700	280	-	-
メディカル	600	60	400	50	800	90	1,600	300
食品	2,000	300	1,000	110	2,000	230	2,200	390
産業材、消費財、建設等	4,600	△ 30	2,400	100	4,900	110	3,900	470

* 市場別内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

* 上記数値は24年3月期までのスペシャリティマテリアルズセグメントベース。

ここで記す「説明会」とは、三菱ケミカルグループ株式会社（以下、「当社」）によって説明または配布された本資料、口頭でのプレゼンテーション、質疑応答及び書面または口頭等の資料を含みます。

本説明会および本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。

当社グループは各種機能商品、MMA、石化製品、炭素製品、産業ガス、医薬品等、非常に多岐に亘る事業を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油等の原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、技術革新のスピード、薬価改定、製造物責任、訴訟、法規制等によって影響を受ける可能性があります。但し、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。

なお、医薬品（開発品を含む）に関する情報が含まれていますが、それらは宣伝・広告や医学的なアドバイスを目的とするものではありません。